、経済官吏の管掌する物資物質の配給調整は大體消費物質の配給調整は大體消費物質の配給調整は大體消費物質の配給調整は大體消費を表が現務官吏を中心とし之に税關官吏、事賣官吏を加へる

本書前後處理費

「本書前後處理費

「本書前者方言

「本書前者上面所名に對し

「本書前者方言

「本書前表古

「本書記述書

「本書前表古

「本書前表古

「本書前表古

「本書前表古

「本書)

「本書前表古

「本書前表古

「本書前表古

「本書前表古

「本書)

「本書前表古

「本書前表古

「本書前表古

「本書)

「本書前表古

「本書)

「本書前表古

「本書)

「本書前表古

「本書)

「本書前表古

「本書)

「

満洲豚皮供給に 業會を結成 業會を結成

經濟警察官,創設

の如くである

第一回高文考試

こととな

隆八萬圓、豚毛工業二萬圓滿洲資產一〇萬圓、滿蒙殖

統制經濟運營の完璧を期し

特殊制度を考究中

の紅葉とその色を競ひ紅色に染められてゐる



電話一個新

吉川商會 板样甲板

(新店十一日酸國通)十餘時間に亘る懐愴極まる肉彈戦の 総は十一日拂瞻全火力をその 際は十一日拂瞻全火力をその 下方将軍山に集中し猛撃を加 ってゐる、又麻城街道を猛進

竹園の献陣は早くも動揺の色い日敵を新店南方二里の長い園の線に駆した左翼〇〇部の場に駆した左翼〇〇部

と射ち出すわが砲弾の十字砲火の餌食となり空よりは猛爆を浴びせかけられ全く阿鼻呼喚の修羅場を現出しつよあり、清澄な富水の水も兩岸り爆破した富水北岸縄山南側の自動車道路も今や被等唯一の退路として使用全く不可能となり自細自縛の機態に地上よりは好機逸すべからず岸の狭隘な谷地一帶に身動きもならぬ程萎縮して大混亂狀態に陷つた、剰さへわが軍の前進を妨害せんとして九日夜以來前後五十數回にわたた急造第二陣地に據り抵抗消襲を試みつよあつたが、俄然十一日午後に至り北は峻嶮を拔かれ南は富水兩岸地區より完全な包閣を受け富水北、最小岳十一日發國通」わが富水渡河進擊部隊の西進に對し大狼狽せる支那軍は淺口より急遽新鋭大部隊を增派し軍疊たる山岳地帶を利用し「張斗岳十一日發國通」わが富水渡河進擊部隊の西進に對し大狼狽せる支那軍は淺口より急遽新鋭大部隊を增派し軍疊たる山岳地帶を利用し

粤漢線運行 追金山イヤン 自全山タン大変 ためにも、大変

演説の支

全く半身不隨

の荒鷲亂舞

京漢線各要衝を爆撃

わが連日の猛爆に

機雷掃海作業進捗す



(3) 話

【新店十一日發園通】 新店を 自領後裁鋒を轉じ西南新店山 の敵陣猛攻中の○○部隊は十 日午後六時十五分最後迄頑强 を極めた約三百の頑敵を文字 通り潰減、敵陣頭に日章族を 撃中の○○部隊も亦山頂に達 撃中の○○部隊も亦山頂に達 での山頂で感激の萬歳を絶叫 し南部隊勇士は相呼應して滞 での山頂で感激の萬歳を絶叫 新店山占領 赤魔蹂躪の淶源、靈邱 兩新政府治下



(日曜水)

戰術家蔣方震

陷落必至を告白

武漢マドリッド化を駁す

施

說

國務院會議決定の

追加豫算別歲出內容

高時部計 た。31たの間 合計 や、31たの間 △治安部所管

△產業部所管

△經時部計

一、六五五、六八

い、その最後の審判の日は刻からであることは云ふ迄もなからであることは云ふ迄もな

濟部所管

本年度一般會計

△民生部所管 一、四本人小學校補助費 一、四本人小學校補助費 第21、公司 第31、公司 第41、公司 第41、公司 第41、公司 第41、公司 第41、公司 第41、公司 第41、公司 第41、公司 一、 再象毫及觀象所 C航空氣 ・ 作驟種繭場 11、22 ・ (優良種繭配給のため検査

出臨時部計

外の何物をも興へないーの非 人道的暴撃が真道行はれない とするも上海、南京、九江の 例に見てもあの支那軍が租界 地域の外域に於てそれを背景

111、0公里、中田市

はどうして保護し得やうか何 はどうして保護し得やうか何 はどうして保護し得やうか何 はどうして保護し得やうか何 たいと、 大連が怖れる最悪の場合が支 れにせよ漢目に襲ひかゝる職 かないを はどうして保護し得やうか何 ない、更 たってなった、外

世界 (本) 本 (

し他し

市場の定例参議所會議は午前の決した。

間もなく尿道粘膜の側管または深層に潜入し、こゝを築男子の淋病が容易に全治しない理由は、淋菌は感染後

苦心の研究

殖地帯とするからである。

るる淋菌は到底、撲滅できないのである。 では、内服薬を服用しても、その作用は尿道粘膜の表

、衛生技術廠官制中改正の正の件

定例參議府會議

科 人 婦 科線/児内 科病性外

」一方英國總領事代理C A ホイツタモア氏も「最善定翼 ホイツタモア氏も「最善定翼 ひつゝ最悪に備へる」べく全 居留民に指令を發した、彼等 の希求してゐる最善が租界地 電子 であること は云ふまでもない、而も九月 と 日帝國政府が右に闘し英米

◆大連株式

また、洗滌、注入薬等を尿道内へ注入しても、直ちに外部へ をの間に於て患者は不満生を犯し、或は飲酒し、その度毎に再 その間に於て患者は不満生を犯し、或は飲酒し、その度毎に再 その間に於て患者は不満生を犯し、或は飲酒し、その度毎に再 その間に於て患者は不満生を犯し、或は飲酒し、その度毎に再 その間に於て患者は不満生を犯し、或は飲酒し、その度毎に再 を必要目を感じ、病症は一進一退、つひに淋疾は不治の病かと 思ふに到るのである。

乗て、避難する支那民衆は數 乗て、避難する支那民衆は數 東で、道路、河川、鐵道そ の外總ゆる交通機關は避難民 で滿ち濫れ南京陷落の前夜を 思はせ取残された民衆のうち 少しでも働けさうなものは兵 上に強制徴集されるか漢好と

給水等々の役割を果す

、更にそこも例の焦土は警備嚴重な佛租界に

に創製されたのがウラルゴール(日、英、米、佛、製法特許)できる現するために多年にわたり各専門學者の苦心協力を得て、つい管に潜在する淋園を徹底的に撲滅して、淋病の根本的全治を質とゝに於て、我社は何よりも先づ、尿道粘膜の深経、或は側

再發を防止

早事要地がとゝに接近して が別牒と漢口飛行場といふ が人にとつて悩の種は京漢 例といつても之等租界歴域

して捕縛されてゐる」と報じ

選皇軍の前に武漢三鎮が今

先物 寄 引 出來高 十月限限 平全 平全 五年 十月限限 平全 平全 五年 111 1 1 五平高

昭落直前の武漢で 怯える外國權益

果して焦土戦術の犠牲か 職職 てあるが、彼等の態度は英國 戦火の巷に残らうとするのだ と で 別百五十人、ドイツ入百餘、 海に掠奪破壊され場にある外人の数は約 は退去それ自身より更に困難 場 (三百餘人、米國人が之に文で 財産は管理者の居る場合より は退去それ自身より更に困難 場 (三百餘人、米國人が之に文で 財産は管理者の居る場合より は退去それ自身より更に困難 場 (三百餘人、米國人が之に文で 財産は管理者の居る場合より は退去それ自身より更に困難 場 (三百餘人、米國人が之に文で 対産は管理者の居る場合より で あっシス人六十人等々となつ の二つの理由で我々は政へて 密 (一つの) は (日本) は (日本)

しい、ボ不可避であることは我人共、失つてゐる、南の方廣東、香 とし、赤之に同意し「漢ロも揚子 でとし、赤之に同意し「漢ロも揚子 でとし、赤之に同意し「漢ロも揚子 でとし、赤之に同意し「漢ロも揚子 でとし、赤之に同意し「漢ロも揚子 でとし、赤之に同意し「漢ロも揚子 では、本軍の攻撃を阻した。 正場的決潰による洪水作戦の では、本軍の進撃を阻しては のはき場子江の水が落ちては日 に、おい、前も皇軍は猛攻に なさせられ、此の最後の瞬間 のはき場子江の水が落ちては日 では、本軍の港撃を阻しては 一次四へと覆絶してとの結果たとの例によつて支 漢から如何にして自分産の権 温ましては新陳代謝更新素と である、在の結果たとい例によつて支 漢から如何にして自分産の権 温ましては新陳代謝更新素と に、なる香港への道は仲々容 である、在の結果たとい例によつて支 漢から如何にして自分産の権 温ましては新陳代謝更新素と に、なるを保全するか?外人側の焦 の立場からする免疫現象を研 は、などをられ、此の最後の瞬間 別三區(舊典租界)特別二區 に於て漢口の上に敗残兵暴民 (舊鑑租界)・神和界、特別一 して働きかける特異の物質を に、なるで、市省戦。の立場からする免疫現象を研 は、などで、の立場からする免疫現象を研 は、から白血球に對しては贫繭地 の立場からする免疫現象を研 は、から白血球に對しては贫繭地 の立場からする免疫現象を研 は、から白血球に對しては貧菌ボ である、市省戦 の立場からする免疫現象を研 は、から白血球に對しては貧菌ボ である、日本租 と名づけ十一日阪大醫學部で テリ 政権 免疫現象に劃期的

新陳代謝更新素發見

京大蓑内博士學會に報告

用の先例だ、自己の利権を失りてする支那軍の英米財産利

のであるから「残された武漢 のであるから「残された武漢 のが関権益」は前記支那軍の

大會で研究の成果を競表するのは後來を血清やワクテンの短は後來を血清やワクテンの短いた極めて特異な物質になって、これを體内に注入のない。

米なかつた、民衆達は非常いこと、船餐はいくらでも

結果はあげられ得ないであら 結果はあげられ得ないであら に翻版してゐるばかりでなく 軍を嫌つて、支那軍と思へば 海早く逃げ出す心情を見る時 民衆動員の如き到底徹底した

でやれ嬉しやと思ふと彼等に本餘隻の小鮨を見つけたこ女里ばかり來ると直ぐ江

立ち各員の一層の努力を希別 する」との調令を各前線に確 する」との調令を各前線に確

一1を貼つて、避難民衆等はもう 方を掲載すべし、と数へてゐ るが恐らく避難民衆等はもう

中警十本入(男子機能及與發用) 長管 十本入(男子慢性與疾用) ウラルゴールの種類と價格 (外に大量人、病院用あり)

樂種貿易商

發賣元

短管十本人(男子院性及供給利用品) カバー村 一四〇〇 OOBIN

方法で化合した粉末である。 (我醣作用持續時間、一本にて三時間より六時間) (使用に要する時間、一本値か二、三分)

日

U. 924

は内服藥の時代 は氏に過去とな

銀心色素の化合粉末!

スの由來

ドイツの

大連埠頭事務所調査による九別は左の通り

四〇車八・一%減、建数では | 眺めて積急がれ月間輸出は旺四〇車八・一%減、建数では | 眺めて積急がれ月間輸出は旺四〇車八・一%減、建数では | 眺めて積急がれ月間輸出は旺四〇車八・一%減、建数では | 眺めて積急がれ月間輸出は旺四〇車八・一%減、建数では | 眺めて積急がれ月間輸出は旺

日本機械學會 主演總局後援の下に來る十四日 一年後一時より滿洲醫大講堂に ないて第十回滿洲地方講演會 を開催するが、講演は東京工 ※大學松本容吉君の特別講演 「空所發生理論」ほか在論少 北機械學徒十三名よりそれぞ

| | の二・一六高田 | 院八卷清漆次女

三十一日》 三十一日》 三十一日》 三十一日》 三十一日》

九月中大連港の

がである、主要品 (開位税) がである、主要品 (開位税) (開位税) (開位税)

在庫五萬一千越に過ぎぬのを を特産の出廻不振なから特産 を特産の出廻不振なから特産

の 交換別 始 ・ 「東京國通」日支窓の特急は まる五日から開設された日本 ・ 大会を ・ 大会は ・ 大会は ・ 大会を ・ 大会は ・ 大会を ・ 大会は ・

RQT-8

大陸の聖城旅順磨艦山下の関東神宮御造營に際し州内民撃つで貫心からの御造營勤勞率仕を挙げる事になつたが此の一造の申込を合して三萬人餘に上り内大連市の参加人員二萬

關東神宮御造營

| ファール | ファール

勤勞奉仕

に 温入されて西部戦線に轉戦し、負傷してミュンヘン市に 湿つた一上等兵であつたが、 一九一九年、同市の市民講座 一九一九年、同市の市民講座 小感ずるところがあり、同年 か感ずるところがあり、同年 か成するところがあり、同年

如何して國家的懊惱

に待合、料理屋に若い人に待合、料理屋に若い人に待合、料理屋に若い人だら、こんな馬鹿々々したら、こんな馬鹿々々したら、こんな馬鹿々々したら、こんな馬鹿々々したら、こんな馬鹿々々したら、こんな馬鹿々々したらない、時局の重大に遠らない、時局の重大に遠らない、時局の重大に遠らない、時局の重大に遠らない、時局の重大に遠いれども、心から自てるされだも、心から自してゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっしてゐるのか、例へばっし、齊よしし、等

はれてある。 もには不孝に ものと夢

のであった。 いって、殊に馬券買ひに をもつて高配取得を狙ぶ如き はレ1スの浄化を明ばれる今 日、これ程胃酸する悪徳行為 はない、秋第二次で甲子が九 十何圓かの穴を出した事があ でたったといふ話で ある、からいふ事質が旺んに 像へらへて居るとき秋三次の 像へらへて居るとき秋三次の の穴五十餘圓の配當を狙つ

文を公布した、この法案は法 (本もので全権が関の審署を経て 本もので全権が関のを を表すした、この法案は法 を結成したもので多る顧 が、ナチ政権の獨裁制確立の が、大チ政権の獨裁制確立の が、大手政権の獨裁制確立の が、大手政権の獨裁制確立の が、大手政権の獨裁制確立の が、大手政権の獨裁制確立の が、このとトラーの一業 の、業員を議會に送り、且つ議 であつて、たとへその間に実 を表したに基くもの であつて、たとへその間に実 を表したに基くもの であつて、たとへその間に実 を表したに基くもの であつて、たとへその間に実 を表したに基くもの であつて、たとへその間に実 を表したに基くもの であつて、たとへその間に実 を表したに基くもの であって、たとへその間に実 が 良く判る、如何なる角度から 本精神の鏡に對照じて見た時 を本精神の鏡に對照じて見た時 かそれを最も箇的に知るにはすればその政治指導原理は何を政治指導原理は何

罹大會細目

のカ 共産黨員約八〇〇名がミュンペーン市に於て集會を催すときるの。 ペン市に於て集會を催すときるの。 を黨員より募つて其集會を攪乱をつきる。 ことに成功した、この成功に、 一次前屋 確信を得た彼は各地の同党支衛 で、 一次で、 一部人士の好感で、 一部人士の好感で、 を受け、 言論に依る宣傳工作と、 とれ俟つて漸次の黨勢を擴大

强化したのであ

・米國より來朝 「横濱發國通」今米國で大人 東の麗人野珠團ソフトペース 東の麗人野珠團ソフトペース 東の麗人野珠團ソフトペース 東京の麗人野珠團ソフトペース 一で元チャップリ秘書高野虎一 氏に引率され十日午後七時横 大大大神本かつゑさん(十八歳)、 一十十二歳)等 手中の粒選り揃ひ、今度は各 手中の粒選り揃ひ、今度は各 手中の粒選り揃ひ、今度は各 をある、フィードラー監督は

一、 我等は他のすべての國民 に對するドイツ國民の平等 に對するドイツ國民の平等 権を主張し、ヴェルサイユ 要案を要求す 一、 我等はドイツ國民を支へ そのその過剰入口を教容す べき植民地を要求す

チ、ハ兩國會議

女野球は全米に七萬のチャットボールを を言うとが出来ないらかに対してる。 を言うとが出来ないらかに対してる。 をは同船でオットがイールを できないほかは続アマチュ がは同船でオットがイールを をことが出来ないらかにボールを をことが出来ないらかに苦ールが をないほかは苦ールがを をないほかは苦ールがを をないほかは苦ールがを がは同船でオット獨大使のペートがイッ大

敷島で

知 識

話電 務 事 代 0 表 酸 勞卜運倉金保 務り振庫融險。理

九八七六五四三一〇九八七六五四三二

九五三五三二五六二四六四二二六〇八六二 一二七八三——八五一〇六一四六五六八二 三三五八一九九八一八四三九八五八六七五 〇八一九五一七〇〇一二五六五九八二九

荷造及市內運搬 引越荷物 人 夫 供 給 委 託 賣 買運送及運送取扱 通關代辦 倉庫及金融 火災海上運送保險營 業 御 案 八 歡迎

柳 吉野町ニ丁 お電話次第 和洋服は特に勉强 屋 御相談に應じます 質 目平 本洋行 店 二五一三③電る入路小裏

STRIKE





火 石熟 低濟 廉

眼の運動

した不規則の疲力

デモー

-手當がよければ

九割までは癒ります

原因である病 胃病なら上 胃病なら上

き便も詰るのです。

は結核性のものです。肺影

腹膜炎が最近非常

ー讀者ン

に多くなつて來ました。

業

京



陸の時代は過ぎて

りました。道は總ベてローマ りました。道は總ベてローマ ら生れたのであります。

四方に大幹線道路を建設し、ローマを中心として放射狀に

であることに氣付きまし、 條件は道路の支配であり

大空の世の中だ 航空機の充實が制覇

平井出交通部次長のお話(一)

に商業航空が威力ある武器であるかは世界各國 威力は云はずもがな一般生活戦線に於ても如何世は正に航空時代である。戦争に於ける空軍の

航力を機がが強 に於ける航空機の進步登達には實に驚くべきものがあるのであります。殊に最 大歌を契機をしまして、航空機は完全に實用の域に入り、平和的交通手段としまして 、航空機は完全に實用の域に入り、平和的交通手段としまして 、大変機は完全に實用の域に入り、平和的交通手段としまして 、大変機は完全に實用の域に入り、平和的交通手段としまして 、大変機の進步登達には實に驚くべきものがあるのであります。殊に最 が、この間 に敵戦闘力の破壊に役立つてゐるかは質に計量すべからざるものがあるのであります。殊に歐洲大 に敵戦闘力の破壊に役立つてゐるかは質に計量すべからざるものがあるのであります。 の間 に、一致が加空機が重要なことは とはまして、第しく其の重要性を加へたのであります。 の間 に、一致が加空機が重要なことは といる人類水年の宿望が達せられまし **賃は平井出貞三氏】**「空の時代」と題して左の如き貴重な講演をした『寫思想を普及するため『空の時代』と題して左の如き貴重な講演をした『寫思想を普及するため『空の時代』と題して左の如き貴重な講演をした『寫思想を書及するため『空の時代』と題して左の如き貴重な講演をした『寫記録と呼ばればならぬ』をの数字の消長は一にか入って航空機の充實如何にあるとせればならぬ』を記述さればならればなります。

人類の歴史 4の 見方があるでありませうが交 連路の方面より眺めまして之 を陸、海、空の三時代に分け ることが出来ると思ひます。 は色 は色 制す」と云ふ弦の時代となつたものであります。 **紀奔振りは、誠に恐るべきものがありまして、各國麓らて尨大なる擴充計畫を讃そこで最近世界の諸邓强は航空機の將來性に蓍眼し、其の勢力擴大に對する熟意** は世界を制す」と稱された時代に代りまして、今日は「空をして、其の實現に渾身の努力を續けてゐる有樣であります。 今日は「空を制す

空の時代と申しますのは大戦 時代であります。つい最近ま 田 の あります。而して世界に覇を に覇を稱へてゐた英國の覇権 難 で かります。而して世界に覇を に覇を稱へてゐた英國の覇権 難 で な で、 な と し に 、 ローマ人は流石に賢明 と と し に 、 の と し で 、 な と し で と し で と し で と し に が さ ら で と と し に か と う と し て か さ ら で と と に が と し に か と い と に が と し に か と し に か と い と に が と い と に が と い と に が と い と に が と い と に が と い と に が と い と に が と い と に が と い と に か と い と に か と に か と い と に か と い と に か と に が と に か (問) 十九才の青年、昨 交代して閉塞を來します睡 を生じます、何か良い家庭療 を生じます、何か良い家庭療 を生じます。

鼻がつまつて困る

高分泌物が乾燥し 皮を形成の空氣は洗通が良くなりそのの空氣は洗通が良くなりそのの空氣は洗通が良くなりそのの空氣は洗通が良くなりその 考へられます、本症になりましたかって居るのではないかと (答)御質問に依ります

で選ると鼻閉を來します、又 に選ると鼻閉を來します、又 頭痛頭重がありまして殊に曇 大雨天の際は特に酷くなりま で臭鼻

に木灰か洗濯ソード

口鍋釜のコ つきを落す 熟傷に曹達を一つまた 始めに完全にといる

の……。 精神 神村 震山下放送楽園 一大が送楽園 一大が送楽園

三五経済市況(大連) 五九時報(東京) 五九時報(東京) (大連) (大連) (大連) (大連) (大連)

操告(新京) 七、三〇國民歌謡(東京) 七、四〇講演(東京) 七、四〇講演(東京) 一、帝政ロシア国歌 一、帝政ロシア国歌





で開する方法もありますが、前の方法がむろん簡素関する方法もありますが、前の方法がむろん簡素による、対して、これに難したアオルマリンボを観層には、五○倍の「クレゾール」水を作り、これに難りしませ、戸障子その他の隙間を、七時間以上のです。また疊の面に鋸屑を一面にまき、ラオルマリンボを鋸屑に大分です。 十倍に溶かしたもの)を、容量の五分の一入れて炭酸水を容器の卅分の一、または石灰乳(石灰をまたはクレゾールの噴霧消毒を行ひ、便壺には石口貸家へ移轉の際は卅三倍(三%)の石袋酸水、

たら彼國は今日よく行つて

新垣みどり順子

一、 師る黒棚 一、 南京みやげ 一、 南京みやげ 一、 南京みやげ 一、 南京みやげ 一、 南京みやげ

240

DOMODO

想像されるので

○、三○ニュース(東京、新一、秋草千草一、秋草千草

せざる大帝國を建設したこと 最大の原因は、國內に豊富に 我物額に濶歩し、所謂日の沒 國が今日の大をなした唯一の の一を領有し、世界の海洋を ではないのであります。英帝 ではないのであります。英帝 て世界に覇を稱べたのは英國 牽强附會の言葉のやりに思は

海の時代に

てゐるのであります。

いふの番組 七、〇〇ラデオを関いて、二〇ニュース 十二日 水曜日

大、二〇コドモの新聞(大連) 大、二〇コドモの新聞(大連) 七、〇〇ニュース(東京) ニュース、告知事項、番組

唸を生じて大評判

味覺で立つ

◇鰻かば焼ご丼◇

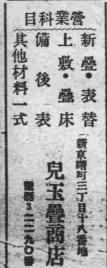
三笠町一丁目

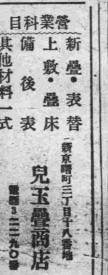
道樂食一青

スリムネヴァ

で、三○ラヂオ時局酸本 (東 ラライカ合奏圏 ラライカ合奏圏

た。み 其他材料一式 山林県 一類京晤町三丁目午八番







皮膚病良藥 殺菌作用で 收斂作用で 作用で くして書々ヨクなる は

、四〇經濟市況(大連、新氣象通報、ニュース(東京)

〇〇經濟市況(大連、新

五〇經濟市況(大連、新

〇〇經濟市況(大連、

立食壽司 おれんれ 着秋 裏陽に 行今

火鉢特賣 加加藤陶 小鉢物 帶 祝町二電③四大五八三八

簡單消毒法

中古

叠 0

五、二〇ニュース(鮮語)五、三五演藝(奉天) 一世界偉人傳行) 世界像人傳行)

ひさし

本 屋の火やか

(イ) ボヨーデャの唄 (イ) 東部行進曲 (ハ) 皇帝行進曲 (ハ) 東部行進曲

戶

キー作品五





本 東項、番組 東項、番組 東項、番組 東項、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、番組 東京、本語、大田 東京、大田 東

設明書組品 F 此處には東京に住んである半島人のことが書いてある 長してやるといふしつかりした人間である。女の知り合 長してやるといふしつかりした人間である。女の知り合 を好めず、その方は拒絕してもう一人の貧乏な娘と一緒 になる決意をする。 「解な気持で書き流してあるので、讀む方でも氣樂に讀 める。會話なぞ仲々しやれたことをいふ部分があつて面 自い。このそうなゆどりといつたもののある小説も良い ものであっ。この作家が圓熟して來たことを示すもので あらう。題材の面白さが作家の腕によつて生きてゐると あらう。のである。

| 小説 | 小説 | 小説 | 小説 |

17 暗夜の中を興黒に成つて進む匪賊共。 進む匪賊共。 進む匪賊共。 進む匪賊共。 進む匪賊共。 たい を である。 で しゅう と である。 で しゅう と し

まが判つてゐたら、あいつは あんなにやかましく私と言ひ 等ひはしないでせうよ、そし て鐚一文だつてゆるがせには しないでせうよ、あいつはば かだから、賭博をするとは思 はんのです…だが、もう外の 話をしませう。」

は「私は女房を三人賞ひましたは」「私は女房を三人賞ひました。 別場るわけでせら……第一のは 阿媽と言ひましてね、よその 主人に誤いて北平へ行つてしまひました、私にはあいつが まひました、私にはあいつが が判つてるました、しかし かが判つてるました、しかし かが判つてるました、しかし

に村の青年達十数名集つてに村の青年達十数名集つて

にや奴等にやる何一つ除計 のも食はずに働いた。 俺達 にや奴等にやる何一つ除計

を實つたかといぶことである 被の顔には稍々可愛いい血色 が浮び上つた、黄皓のやうな 顔の皮膚が繋い火で纏かれて

15 蒙々たる砂燻りを上げて 触ける馬腿の一團、野越え 山越え。月光に黒き一團亦

はなく) 同「娘も」同「か」 で際に關りなく青年の際は での際に関りなく青年の際は での際に関りなく青年の際は

色あせて勝詰の薄鼠の如し!

官

日 日

狂歌

无

础店具造成又川(元) 社會式株造製具武號村野 番七===(3)電大の一町線永京新

打出し 製萬の客を木戸へ押出す。 数

苅萱藤袴です。

臀肉もみな垂れて薄し、

しかも乳房は、何事ぞや獣の如くこ

兩の肩の肉落ちたる様、 短かき腕と手宮との結合、 君の神より授かりし、

女の美は如何にせしぞや。

變りはてしおのれを見れば!

今。隣れにもなさけなき、

無限がでは、 ・ は、 、 、 は、 、 は、 、 は、 、 は、 、 は、 、 は、

官能はいらだちて耐へ難く、思のままに、悪霊體の、

黙情の極みに、女をば抱きたり。

酸かなる稀布を通して輝きたり。 豊かなる臀。理想の靈體は、細やかき肩、ふくよかな乳類と、

德

18 牧場の隆青年の家、木造の物置から俵を運び出しての物置から俵を運び出してで馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の噺き、喧騒、銃剣ので馬の小で音がある。 大馬を引いて行からとする 楽る隆の妹の簡、キッと兵土の方を睨む、陸僧々し氣に「白晝の大泥棒奴、公然に「白晝の大泥棒奴、公然 るる、若い農婦、子を負う た女房、飢にやつれた中年 の農夫等、困憊と絶望の中 にあつてもまだ目に見えぬ 希望に似た光が眼の中にひ らめいてゐる。その希望と は「隆」青年の吐く一言一 句の中にあつた。 んな明日の無い命、その中

後に青年のふ(F、S)に く農婦に同じくWらせ、最 乳をやりつゝぢつと話を閉

た。 着物へと毛皮の上衣をだ。 着物へと毛皮の上衣をはぐ礫に引つばる) 與安蔵はぐ礫に引つばる) 與安蔵はでの とでる () とげる () とげる () とばる 青年達、農夫、農鰯の呼び 青年達、農夫、農鰯の呼び 大切な芋の一様、人参の一 本迄、奴等は今は持つて行 つちまやがつた。」 に青年の際をWらせ、子にかを貪り宴ふ農夫のアップ とりはカットバックにて 魯面効果の

皆んなやつてるんだ、機械も、馬も(馬もか、の際) も、馬も(馬もか、の際) ち、馬も(馬もか、の際) ちんだと士官が云つてた。 (騒ぎ高まる) 俺達も、こ 」で、やらう、ロシアは今 世界中にどん (仲間を殖 やしてゐんだ、困つてる俺 やしてゐんだ、困つてる俺 がてゐるだ。」 がてゐるだ。」 がてゐるだ。」 がてゐるだ。」 の原倫地方、及中國ソビニット地方を指しつA)も ことでも、ととでも(地

「匪賊の足より早く」 匪國の先頭村に侵入する

湯氣が上つてゐる。雑談と 二名、兵十名、車座で酒宴 をしてゐる。眞中の鍋から をしてゐる。眞中の鍋から

黒色の髪、翳々しき額、

L) 夜に成つてゐ

おだかく、聖き、2

娼婦なり。

堇 像

111

・彼はもう泣き出しそうにして言ふのだつた、そして一方には自分の拳で自分の額を打のは落ちくぼんでゐて、見られたざまでなかつた、それを見れば誰も同情せずには居れないったであらう。

無知なのもあつた、その中には 無知なのもあつた、そして非常に可 を人に向つて見せびらかす時 だけがわづかに幸福であつた かである。 秋の透明な雲は純藍色で勇 秋の透明な雲は純藍色で勇 大学はその女房に関するもの だつた、彼がいかなる時にい から又その僞で別のどんなの としな光がるたちをとりまいて るたーそれから彼は又私に他 かたる女房を質つたか、それ から又その僞で別のどんなの いふこともである、そして彼いのこともである、そして彼

△大陸移民(十月號) て特輯されてゐる、趣きある寫眞が多い(新京豊樂路 二二〇、大陸移民(十月號) 架工

夕風に赴くまゝの萩の花 野州 糸萩のもつれ合ひつゝ枯れに 萩の花 の空に蝶飛べ り がの花とぼしけれども芝生あ 一 顆 萩の徑よぎりて廟の厨 水澄める外輪船の隣人舟子 り星あり湖

村子 たちの銭を費はうと思へばきかっと使って損をしたと思はせるにあいつらはあんた 大ちの銭を費はうと思へばきかっと使って損をしたと思はせるともですよ、方法は實に多いた、何か反駁出来る點を探さが結婚してゐないことを知ってゐた、それに甚だ貧乏だといふこともである、そして彼といふこともである、そして彼とない。

村 自分で首をくゝつて死がぢまったんですよ。今御覧になつったんですよ。今御覧になつったんですよ。今御覧になつが、しかし私に面倒をかけるばかりで何にも出來はしません。」

が言つた、の摩) で臭れるんだ(本當か、離 が言つた、の摩)

歌迎句會

窓ありて萩の一枝を量

ユコヨ

サカナツリ

アシノ

サカナツリ

バケツニーバイツツタ

カニメガヒルネ・ユコョ小川へ

ラフタリデサカナヤハジメヨウ

の原稿が集められてある (長期歌突破の頁として諸家 長期歌突破の頁として諸家

なりません。 起り易い時です。お子様の お子様の身體に最も異常の 母様は常に敏感であらねば 梅雨時から真夏にかけては 康上の些しの變調にもお

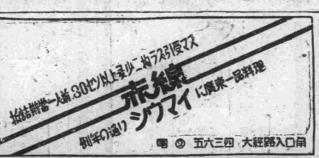
良の青便、下痢、腹痛、 育楽として定評のある触和 この季節に起り易い消化不 キッケ等には、古來から保 金色小粒の服み易い小兒童 を快方に向はせるので好 栗獨特の温良な効目を現は心してお典へになれ、和連 たばかりの乳幼兒にも安 些しの副作用もなく生 色々なお子様の

健やかに 見なら ツト教命丸育ちとお母様が 复負けもせず 目慢でお答へになるでせら ね下さい。 胃腸も壊さず 元氣で育つ

町瓦區東阪大・區橋本日京東 店理代總









行銀引取

豐京新 最(2)是



堅 對 絕 資 投 券 證 式株 0

・興平街バス停留所前)
・興平街バス停留所前)

知識 は 大和風り 電る・六六四六番

變震

電話代表®五九一一 電話代表®五九一一

電話3・11五引〇番電話3・11五引〇番

電3・三六七七(疾済) 電3・三六七七(疾済)

優話®五一〇二番 の五一〇二番 である一〇二番

井醫院

児科

レントゲン科

小兒科專門

林

齒

專 門

完人院室

小内 見 科科

小兒科專門

入院ノ設備アリマ

新京電 × 會社 暨學博士 三 井 電②四八八五番

花蜡湾

柳人婦

咨询阿四丁目十

婦 童

產性內 婦 人

佐野齒科醫院

佐

7 野

章

女 體 田島部子

電2 · 二六〇七番

昌

烟医院

満洲

國通信

本欄

一手

取

富士町二丁目電 3二六〇六番

養農

小兒科

內科·小兒科·藍科

電8·三七五六番 日本機通り

電話ニー三二〇八巻 (民生部長)

電 8 · 三一七一番

健樂路公設市場入口

皮膚• 性病科

電 2 • 三二九七番

壽 院

【入院 随意】

皮、性病科 × 專門 ※ 專門

男女性病科 見料紅門

內科。外科

人島逝 電(3)三四十二番 一十八六八 一十八三番 二十〇五

電話三―二八七三番 (大和ホテル構)

電話 3● 三二九六番 節町 二丁目

入院 明日通二十 1番地

新京県智路一〇八 電2.四八六九番

京

て

E

15.

信

岡

電

話

2

〇五番

(日 曜 水)

レントゲン科・物療科の科小児科・生病科学科・生病科学 皮花內 膚病外科 決国医

マントゲン設備 早川

醫院

院長 醫學士 上山源六

魯院

胃傷病科科

入 節 た 意院

18

科科

レントゲン科

電3 •四七三四番 新京永樂町ー丁目

大院随意・住勢趣勝) 新京神社ノスダ前 ムニョイ エコーイ

外性皮

電220· 無安大路二五 九九八番

京

智

路

痔 內 一 疾 臟 縠 姓 外 外 向 科 科

外科性病 津震

長春

醫

電話Ⅱ・W型

在物 病 科 落 成

新星及星表替

口の御用は

技

優

秀

を発売

路二大號

院

徳丸ス 院

児科

中野院 電3·五二四三 新京錦趾南角

類京県智路六一六 類京県智路六一六

電2・一六〇五番

郑科 崇智胡同二O 八醫 仁 惠院

小 兒 科 院長 肥後弘子 女響亦

病皇兒篇

溶

隨入 意院 電3 · 三八三九

30

0 8 6

西院

太陽院

順英麗

絲

医院

電話三―三七三二番 (日編百貨店二階)





技術自慢の 來る 五三四六四 店 を制を占む

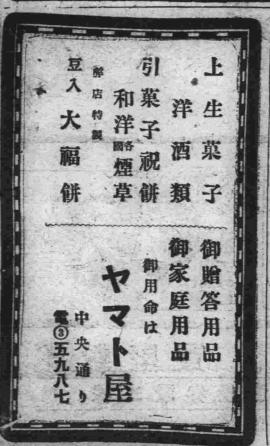




置の御用は 鵜殿兄弟商店 室町公學校前 電話③二四八二番

















月前

十五分)に接觸して頭部、足 ・ (教育した、本群儀は遺族來 ・ に執行した、本群儀は遺族來 ・ に執行した、本群儀は遺族來

谷次長、阿片斷禁

協和會滿系職員

友邦日本を視察

健全生活運動週間」に應じて を全なる社會建設の基底となるが、同週間の最後を飾つて を主き常時の戦を偲ぶと共 でに護國の勇士の英震を用ひて に護國の勇士の英震を用ひて

政局に於で現金十五圓その他十一日午前十時半頃中央通郵

赤

0

仍病兵慰問地方銀行視祭團

野犬狩り實施

郵政總

では満洲國赤十字社

記念スタンプ

創立を記念し記念郵便切手を

叨 4

より同校ブ

週間の實績を数果的ならしめ行ひ物心兩方面の動員に依り行ひ物心兩方面の動員に依り

あつた満洲の

る十月十五日新京特別 を作成、創立大會舉行

である

た勢からすと期待された勢からすと期待された に窓底は減航新鋭機ユ 人六型(上)と参観の

に差出した郵便装書ならびに に差出した郵便装書ならびに

(七) を要すべき諸脇につき卑見を 値並に将來性及び早急に改善 新空路試楽により同航空路の

新空路を飛ん 商業的利用價値ご將來性







同十八圓は汽車の二等旅間三十八圓は汽車の二等旅間三十六圓、成組をいるならずその料を 稍々高率の程度なる

て八個のシートを埋める 都市の現勢並に地理的と

六六〇

走で離陸だ▼スピードも三百 など少しもないね先づ蒼空の など少しもないね先づ蒼空の など少しもないね先づ蒼空の たいに讃辭を呈して置いてさ と 大いに讃辭を呈して置いてさ

(日 曜 水)

株内へ進行中の吉林強二一六 はいて折柄十七分延着して疑いので が第一場内信號と第二場内 が第一場内信號と第二場合

本年度全國聯合協議會を契機として飛躍的競展を示しつよる協和會情神を通じて日補一徳のの電腦に徹底せしむる必めには、動を活験ならしめるためには、動を活験ならしめるためには、動を活験ならしめるためには、

全崩選抜十五日出發

各省より十八名の優秀なる滿 定で友邦日本を観察せしめ日 本精神ならびに日本文化に接 せしむること」なつた

こは本年七月頃より遊風費 した彼の平素の生活から

り度し
・ 固定給を支給す住込のこと
・ 固定給を支給す住込のこと 技 3 市内に確實なる保證人二名を要 優秀 滿洲與業銀行庶務課 タケ

電る五二三六 他其进仕席会 きのふ就航を前に試験飛行 カーが型登場 素睛しい性能發揮

鮮人分會が毎日曜日に

盗まれて細

人 換氣等も申分なし、その他 図都市街が獅犬完成充實する をり、巡航速度三百キロと にと細心の注意が拂はれて こと細心の注意が拂はれて こと細心の注意が拂はれて ことがら 郊外へと足を延ばし始め、最 物ではなる科學獨逸の片鱗を類 も次第に増加の傾勢を示して 企がよことが出来る お次第に増加の傾勢を示して 企がは他の四機の組立を俟つ 近を開放すべく計畫中である で近く大連住木斯のメインル が、施設の整ふ迄収敢えず從 で近く大連住木斯のメインル が、施設の整ふ迄収敢えず從



有 太公望を喜ばしてゐる 東 釣は全部間放すること、なり な 公議学を除きその他池畔の な 公議学を除きその他池畔の な 公園である。といなり

(二萬呎)

40

煙草株式會

験あること思想堅固身體強健なる、俱樂部經營の心得あり料理に經 倶樂部管理者を求む 年齢五十歳未滿の夫婦者なるこ

ERINA. 日本内地々方銀行満洲観察園日本内地々方銀行副頭取転木良作氏以下四氏は十一日午前十一氏以下四氏は十一日午前十一時治安部病院に白素の勇士を

坂野警佐赴任

公望よ喜べ mmダム護岸の釣を除いて 淨月潭全部開放 一家族同伴赴任した を表情に対する。 一家族同伴赴任した 一家族同伴赴任した 一家族同伴赴任した 一家族同伴赴任した 一家族同伴赴任した

野球試合

株金拂込通知公告 滿洲煙草株式會社

第一生命新京支部興安大路町四 務社員招聘

腎臟炎 名古屋土 口 本 發に 付爾个

株金拂込通知公告

御料理 吉野町銀座キネマ裏 9十六日 で 電紅 3六七八



た就きましては測恩の意味で粗品を羌上皮う御座ゐますた就きましては測恩の意味で粗品を羌上皮う御座ゐます 粗品進呈十二日

ツと堪へて競しい彼を聞けて

痛み入ります。旅快道連、 お耳さ

イルの者は無いと思へて來る。 長七郎と雖ら試は若い、五體に は若い血糖が強れて善る。時には

を振って

體を言はれると、圧兵衛は横手

「なあに、

そのお贈では、反つて

(なつてしまつた。人を見たら深、外人さへ見れば、 凝はねばならな

と長七郎は、人さへ見れば暗殺隊 がある、けれ

生の思ひをした。

き初めたので、長七郎は、質に豚

廻し者のやうに想はれた。一

念で胸は一杯だった。一

その男に對する機能の

るのは、勝軍の憎しみと、幕府の

| 観光兵衛といふ者。色の観点い

その男は、大坂天満の顔役で武

| 自動車貨車庫場所櫻木町四の二六

イピスト集集

金融即時・長期秘密 健なアタマ金でお買入が出來ます

荻本電話店

上生菓子

赤点にかしづかれる身が、

世が世であれば、錦の鞴に、鷹連 までどざいますものし い観覚さらな男だと、初

對面の庄兵像に對して、長七郎は 思つて囲な 新京梅ケ枝町三八十 一条 一個 派遣婦舎 派遣婦會 電話③五六六九番

タイプ印書

象向

大夏会場と











(日 曜 水)

て、自分の首を狙つてゐる。かと

一方では劉支州郡宗門の

格所では三十兩といふ賞金を**駆け** 課解を**駆か**んためだ。それだのに

がの浴がを置れ、紫蝶をの棚としまで、 数の浴がを置れ、紫蝶をの棚をし

トラックに依る

来る、それが反って 離が、傾りに 誘惑の手を伸ばして

は腰痛もやんで、スツカリ元気を船が大坂へ着しまでに、長七郎

自分の夏の気情を知つて

坂天満の顔役武院屋庄兵衛の厚原



第2一0八五 月温合

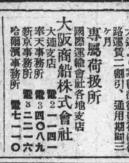
補野ビル内置3六七O九番

新都職業紹介所へ

ドシく御申込下さい







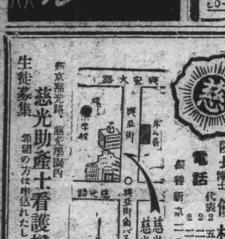






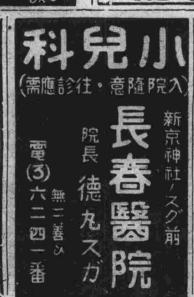


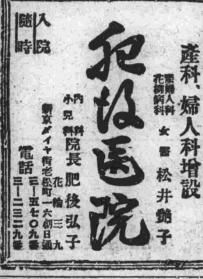
















番六五五五(三)電



令 0

一般 法 別 務之 ③通 增 八五 八番 五地

コニュニョニュー 四七二二三〇三 六八九八八九六六 〇三八八四八三〇 綾雑雑々毅庶庶支

業法二 責任出願 新京八島通四四七 正規製圖並出願手

00 00 柄大量着荷 御屋各 着召帶種服









毛

案內

サツク

傳家

親別がある」と思ふと、苦しい中 道づれ (百四十二) 若殿膝 は、 竹 たが、その男もこの際ぎに限をさ 栗、

が、意外にも自分の首を確ふ暗彩 し」と、眼瞼の最の小粒の丸栗をが、意外にも自分の首を確ふ暗彩 し」と、眼瞼の最の小粒の丸栗をのだつた。 と、同時に、道中の観気さ、関 限老たち、蘇に松平伊豆守に對す にも長七郎、思はずほろりとなる 長七郎の不平と関りは、いよ 「幸ひ、手郎が、腹痛の妙寒を持ちして、寒合の者を振き分けなが るやうにして、その栗を頻張っ 盤裕は無かった。 まるかと思ふほどの苦痛に、長七眼も開けて居られず、呼吸も止 人を疑ってゐるほどの

お茶で

つたとみえ、間もなく聞みは降ら た。すると、それが解褶の合葉だ カン バン大経事一〇六 紫雲社 看 恩給 板 四八四 南海社

巡廻雜誌 鹽 お茶道具はお茶道具は

強値の致します 電館のニー五三 大和通四六ノニ

吉光堂療院

東二條通交番前漁建町二丁目十八番地

名物性の百貨店の電子町二八一四 電土町二八一四 を なさざる 品 で まず 一四 で は で が 品 に 限 る ほれつざ ◇あんま特設 清水堂鍼灸院

今辨慶整骨院 整管院

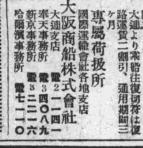
電話3六七二七番 お カめ 度灸 多物大見切 金豐質店 三笠町三丁目一五 電路3二七七七番

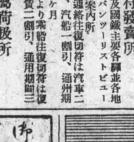


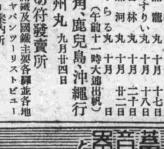












内知みやげ電話次第配議

動頭引受 三家公司 中央通二十一

國産ミンシー

すぐれた性能は御試用下 されば怒ち明らか?

カメラ修理

乾寫眞機店

部京まで前

カタログ進品 崇智胡同一〇

女は〈女子専門〉の

トラック の個別は 平野工務所へ 駅町五丁日六 電3五四五四

音沼タイプ 総合教授 日本タイプ 総合教授 新京新霞路 [帝都キネマ前] 青沼タイプライタ1 講別直寶所 日満タイピスト學院 電2四四五二二番



















下、本 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水 水















及法律顧問事

